

折り紙ヒコーキ福岡県大会（予選会）競技ルール

2026.4.15

1 参加資格

予選会は予選会開催者（県民会議又はアンビシャス広場等）に申し込んだ県内の小学生。
福岡県大会は上記予選において県大会の参加資格記録に達した小学生。

2 会場

屋内を原則とし、閉鎖された空間において空調は入れない状態で行う。

3 競技

①飛行距離（個人） ②飛行時間（個人） ※2部門ともに必ず開催すること

4 折り紙ヒコーキの製作

- ① 開催者が提供する A4 サイズの紙を使用する（紙の持ち込み禁止）。
- ② ヒコーキの折り方は自由であるが折り紙ヒコーキの横幅は8 cm以上とする。
- ③ 参加者本人がその場で折ること。
- ④ 紙の切断、他の紙の張り付け、テープ等の使用、ヤスリがけ、ホッチキス等は禁止。

5 飛行距離（個人）

- ① 紙ヒコーキはスタートラインの内側から投げなければならない。
- ② 測定はスタートラインから着地（床を滑ってもよい）したヒコーキの先端部までの距離とする。
- ③ 距離は、スタートラインから直角に測定する。
- ④ 紙ヒコーキは手投げとする。
- ⑤ 助走距離は10 m以内とする。
- ⑥ 床より高い場所（ステージ等）から投げてはならない。
- ⑦ 距離はcmまで測定する（1 cm未満は切り捨て）。
- ⑧ 紙ヒコーキが人に接触した場合は、その後に床に着地した時点までの距離とする。
ただし、競技者が申し出れば再トライすることができる。
- ⑨ 壁に当たった場合でも着地した時点とする。
- ⑩ 記録は、原則として2回（再トライの場合は3回）投げて長い距離の方を記録とする。
- ⑪ 令和7年度 県大会参加基準は以下のとおりとする。
1・2年生 10m以上、3・4年生 11m以上、5・6年生 12m以上

6 飛行時間（個人・団体）

- ① 紙ヒコーキを投げた（手から離れた）瞬間から床に着地までの時間を競う。
- ② 飛行機は手投げとする。
- ③ タイミングをとるための1, 2歩踏み出すのはよい。
- ④ 床より高い場所（ステージ等）から投げてはならない。
- ⑤ 記録は100分の1秒まで測定する。
- ⑥ 紙ヒコーキが人に接触した場合は、その後に床に着地した時点までの時間とする。
ただし、競技者が申し出れば再トライすることができる。
- ⑦ 紙ヒコーキが壁や物に接触した場合はその後に床に着地した時点までの時間とする。
ただし、1秒以上高所で引っかかっていたりした場合は再トライとする。
- ⑧ 記録は、2回（再トライの場合は3回）投げて長い時間の方を記録とする。
- ⑨ 令和8年度 県大会参加基準は4秒以上とする。